

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備、什器備品及び無形固定資産・・・定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

役員退職慰労引当金・・・常勤役員の退職慰労金の支給に備えるため、当財団の定める規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	123,443,260	0	2,016,200	121,427,060
投資有価証券	211,187,481	21,020,829	19,105,390	213,102,920
小 計	334,630,741	21,020,829	21,121,590	334,529,980
特定資産				
退職給付引当資産	5,564,000	621,000	0	6,185,000
役員退職慰労引当資産	5,538,000	1,200,000	0	6,738,000
研修事業推進基金	45,000,000	0	0	45,000,000
小 計	56,102,000	1,821,000	0	57,923,000
合 計	390,732,741	22,841,829	21,121,590	392,452,980

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	121,427,060	(68,981,810)	(52,445,250)	-
投資有価証券	213,102,920	(80,100,869)	(133,002,051)	-
小 計	334,529,980	(149,082,679)	(185,447,301)	-
特定資産				
退職給付引当資産	6,185,000	-	-	(6,185,000)
役員退職慰労引当資産	6,738,000	-	-	(6,738,000)
研修事業推進基金	45,000,000	-	(45,000,000)	0
小 計	57,923,000	-	(45,000,000)	(12,923,000)
合 計	392,452,980	(149,082,679)	(230,447,301)	(12,923,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	6,300	0	6,300
建物附属設備	3,650,400	1,673,100	1,977,300
什器備品	3,873,915	2,734,329	1,139,586
ソフトウェア	353,800	312,523	41,277
敷金	5,646,240	0	5,646,240
合 計	13,530,655	4,719,952	8,810,703

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
【指定】			
京都府平成22年度第5回公募公債	20,034,070	20,425,860	391,790
い第775号利付農林債	20,007,345	20,032,300	24,955
第16回地方公共団体金融機構債券5年	10,000,572	10,007,120	6,548
熊本県平成27年度第1回公募公債5年	30,058,882	30,056,460	△ 2,422
【一般】			
い第778号利付農林債	20,000,000	20,047,200	47,200
第122回大阪府公募公債5年	43,994,056	44,085,844	91,788
第125回利付国債5年	6,007,064	6,024,780	17,716
奈良県平成27年度第1回公募公債	21,998,881	22,029,568	30,687
い第790号利付農林債	10,007,927	10,007,900	△ 27
福岡市平成28年度第1回公募公債5年	10,000,000	9,996,660	△ 3,340
第468回東北電力社債	20,994,123	20,992,380	△ 1,743
合 計	213,102,920	213,706,072	603,152

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産利息収入による振替額	396,978
合 計	396,978